

補助金を活用し最小の経費で最大の効果を！



しんとうふるさと公園春まつり

問 不登校幼児・児童生徒 対策事業の内容は

答 不登校関係の事業は、スクールカウンセラーをNPO等に委託して行う事業ですか。

教育委員会事務局長 現在、県の予算を活用して、小・中学校にス

クールカウンセラーを配置しています。その方は、カウンセリングを超えた内容についても十分活躍していただけたらと考えており、本事業に携わっていただくことを想定しています。今後、可能な範囲で活動をお願いしていきたいと計画しています。

問 ふれあい館の 村民優待券の使用率は

答 ふれあい館の村民優待券は、どのくらい使用されていますか。

住民生活課長 毎年春に広報しんとうと一緒に配布している2時間券の使用率は45%です。高齢者に配布している3時間券は55%使用されています。

産業振興課長 今後の対応ですが、ふるさと公園は屋外施設という点もあり、家族連れの来園者等が増加傾向にあります。できるだけイベント等を行うことで、ふるさと公園活性化につなげていきたいと考えています。

問 健康増進事業の、検診委託料の減額の理由はなんですか。

答 健康保険課長 検診の委託料について、令和3、4年度は予算を多めにとりましたが、コロナ禍の前の受診者数に戻らないため、実績にあわせて精査しました。

問 ふるさと公園での イベント開催は

答 コロナ禍で、ふるさと公園でのイベントを開催することができなかったと思いますが、今後のイベントの開催はどのように考えていますか。

検診の委託料の減額は

ふるさと公園での イベント開催は

賛成8・反対1で
可決
反対討論なし

予算審査
特別委員会

3月2日
議案等
全て可決

議会から村へ要望事項を提出

- 一、防犯灯の新設は、教育委員会と緊密に連携し、村民の安全な暮らしはもとより、児童生徒の安全確保にも有効なものとなるよう計画すること。
- 一、空き家等対策事業の実施に当たっては、除却に対する補助金制度が見直されたことから、リフォーム補助金とあわせて、積極的な事業の周知と移住定住の促進に努めること。
- 一、テニスコート維持修繕工事において、マイクロプラスチックの河川への流出等による環境問題を考慮し、環境に配慮した製品の導入を検討するとともに、運営においては、施設の魅力の発信とともに、有効活用を図ること。



利用が期待される村民無料優待券

